

日韓交流報

韓国語スピーチ大会開催



平成27年
3月号

日本・韓国経済文化の懸け橋
一般社団法人
日韓経済文化交流協会

Economic & Cultural Exchange Association

(会員) 代表理事 堀江 俊通 理事 丹羽 伸一 理事 生方 駿哉

理事 川上 亮久 理事 吉岡 光一 理事 鶴川 邦彦

理事 村上 伸輔 理事 日置 達郎 理事 佐藤 佳宏

理事 加藤 伸洋 理事 佐藤 真也

〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目17番6号 丸の内ホリエビル
TEL 052-232-0377 FAX 052-232-3388

平成27年3月8日(日)、愛知県韓国人会館に於いて、『第17回韓国語

スピーチ大会』(主催:学校法人愛知韓国学園 名古屋韓国学校)が開催されました。来賓には、駐名古屋大韓民国総領事館朴煥善(パクファンソン)総領事を始め、民団愛知県地方本部幹部の皆様、当協会堀江会長、他協賛各社の関係者が臨席し、名古屋韓国学校李孝心(イヒヨシム)校長の開会の辞をもって大会が始まりました。

小学生から一般参加の大人まで19名が、韓国に対する思い、韓国語を学んで感じ得たもの、身近な民間交流などをテーマに発表しました。

もし途中でスピーチを忘れても、事前に配布されたパンフレット記載のスピーチ内容を見た会場の皆さんから、助け船が出るという和やかな雰囲気の中で大会は進行し、初等部、一般の部から1名ずつ最優秀賞が授与されました。

このようなスピーチ大会は、韓国文化の理解が深まり、韓国語学習の輪の広がりが期待されますので、名古屋韓国学校の代表的行事として、ぜひ永きに亘り開催されることを切望いたします。



協会活動の報告・予定

平成27年 3月20日 在日本大韓民国民団 愛知県地方本部へ記念品寄贈
日韓国交正常化50周年記念品 贈呈式
(於:愛知県韓国人会館)



かんたん韓国語講座 ハングルのなりたち編

これまで、韓国語のあいさつや便利なことばなどをご紹介しましたが、今回は実際に私たちがよく目ににするハングルについてご説明したいと思います。

ハングル(ハン=偉大な、クル=文字)とは、韓国語・朝鮮語を表記するための文字のことです。日本語で言う「ひらがな・カタカナ」にあたります。

ハングルはローマ字表記と同じく、母音と子音の組み合わせが基本になっています。分かりやすく、日本語の50音に合わせて見てみましょう。

まず、ハングルで「あいうえお」を書くと左図のようになります。

あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ
아	이	우	에	오	가	기	구	게	고

例えば「아이」なら「アイ」と読みます。これは、「子供」という意味の立派な単語です。では、「오이」は何と読むでしょうか。そうです、「オイ」です。

オイキムチって聞いたことはありませんか? 「오이」は「きゅうり」のことなのです。

では次に、子音を組み合わせてみましょう。

ローマ字のKにあたるハングルはㅋと書きます。この子音を母音の○のところにあてはめると「かきくけこ」になり、右図のようになります。

それでは、次の単語は何と読むでしょうか。

①아기、②고기、③가구

①は「アギ」(文中の子音は濁音になります)、②は「コギ」、③は「カグウ」。

意味は、①赤ちゃん、②肉、そして③は家具です。③は日本語にソックリです。

以上、簡単にハングルのご説明をしましたが、基本母音は10種類、基本子音は14種類あるので、ぜひ勉強してみてください。

編集後記

3月8日、第17回韓国語スピーチ大会を拝見させて頂きました。

本文にもありますが、大人から子供まで、皆さんスピーチを暗記して話しているのです。特に小学生の子供達の発表は、緊張感がヒシヒシと伝わり、わが子のように思わず「ガンバレ」と言いたくなるほどでした。

一般の部、最優秀賞に輝いたスピーチの一文に「日韓国交正常化50周年に對し、私は韓国語の勉強を続けて、日韓関係が良い方向に行くよう努力する、そんな存在の一人になりたい」とあったのが印象的でした。

どんな事でもいいから日韓の友好に思いを馳せる、自分に何ができるか、他を思いやる気持ちの上で、大切な考え方のひとつではないでしょうか。

お問い合わせはh-sawada@horie-research.co.jpまでどうぞ。

